

◇ 令和6年度指定管理者事業評価書

施設名	のびっ子「志津南」			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	子ども未来部	子ども・若者政策課	初年度	18,956,992円		20,284,595円	コロナ対策補助金を活用し、充実した保育を行える備品やおもちゃを購入することができた。	利用者・支援員双方が安全で満足できる運営を目指したい。
施設HPアドレス	https://minnanoie.roukyou.gr.jp		2年目	18,920,119円		20,182,793円	コロナ対策補助金を活用し、充実した保育を行える備品やおもちゃを購入することができた。	利用者・支援員双方が安全で満足できる運営を目指したい。
指定管理者名	労働者協同組合労協センター事業団		3年目	19,608,218円		22,645,965円	コロナ対策補助金を活用し、充実した保育を行える備品やおもちゃを購入することができた。	利用者・支援員双方が安全で満足できる運営を目指したい。
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日		4年目	19,258,092円		22,201,470円	常時児童の人数が多くなったため、人員を増やすことと、充実した保育が出来るようにした。	利用者・支援員双方が安全で満足できる運営を目指したい。
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		5年目	26,327,200円		29,510,112円	児童110人となったため、支出は増えたが、処遇改善などにより、差は大きくは開かなかった。	利用者・支援員双方が安全で満足できる運営を目指したい。

●総合評価の基準

5	★★★★★	評価基準のすべてが★★★以上で、かつ、最も多い評価が★★★★★である
4	★★★★	評価基準のすべてが★★★以上で、かつ、最も多い評価が★★★★である
3	★★★	評価基準の最も多い評価が★★★である
2	★★	評価基準の最も多い評価が★★である
1	★	評価基準に★が1以上ある

○その他の項目

公募・非公募の別	公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	令和2年4月1日
施設の供用開始日	平成21年度
指定管理導入前の運営形態	包括的委託

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆☆☆
令和6年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入)		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入)	
地域のニーズに合わせ、保護者の方の声を聞き、子ども主体の保育を心掛ける。ルールを明確化し、誰が来ても分かるよう、見える化を心掛け、お便りの掲示、行事の掲示、保護者説明会の開催など、分かりやすい保育を実現させる。		概ね適正な管理運営ができている。人員配置、保育業務、学校・地域との連携、児童・保護者への対応、苦情・要望への対応など、サービスの質の向上に努めながら、良好に管理運営がなされている。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入)		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証	
人数が昨年度より増え、それなりに保護者さんとお話しすることができたが、やはり細部で濃やかな保育は行き届いていないと感じた。しかし昨年より掲示をしたり、分かりやすい保育を心掛け、個人面談や、保護者説明会を開催した。		(公募による応募状況等) 公募による募集を行い、草津市指定管理者選定評価委員会での審査、意見により候補者選定を行った。現指定管理者は過去からの実績を踏まえ、他の申請団体と比して保育理念等に優れ、児童に対する安全管理について学校等関係機関との連携を密にしている点で高く評価でき、指定施設の効用を最大限に発揮した施設の管理・運営を果たしている。 (使用料導入についての効果の検証) 公設児童育成クラブは草津市児童育成クラブ条例に基づき、保育料を一律としているため、他クラブとの差異や、指定管理者としてのインセンティブはなく、利用料金制の導入は行っていない。	

◇施設に係る主な指定管理業務	
	草津市児童育成クラブ条例第3条に定める、次に掲げる業務
(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関する業務	
(2) クラブの施設および設備の維持管理に関する業務	
(3) 前2号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務	

◆評価基準	
☆☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

施設全般の管理運営に関する業務(職員の配置や研修の実施、入所状況等)(仕様書 P1,2)	
評価項目1	指定管理者の自己評価
上半期評価	人員不足に悩まされる中、業務分担、応援の要請など、出来る限り人員は確保した。入所人数は110人と大幅に増え、3G体制の日も多了くなつた。
★★★★★	
下半期評価	新たに人員が確保でき、登所人数も2G体制の日も増え、急な体調不良などがない限り人員不足は解消されつつある。
★★★★★☆	
	市(施設所管課)の評価
	上半期評価
	仕様書に定める基準を遵守しながら適正に運営された。研修に参加して支援員間で情報共有するなど、支援員の資質向上に努められた。
	★★★★★
	下半期評価
	仕様書に定める基準を遵守しながら適正に運営された。研修に参加して支援員間で情報共有するなど、支援員の資質向上に努められた。
	★★★★★

事業の実施に関する業務(保育・事業の充実に向けた取組、個人情報の取扱い等)(仕様書 P1,2)	
評価項目2	指定管理者の自己評価
上半期評価	お花見、お誕生日会、雨季の製作、さつまいも植え、防犯訓練(警察の方に来ていただく)、夏祭り、外部から手品師の人に来ていただくななど、行事を充実させ、個人情報は、一力所に固め、鍵付きのロッカーを用意するなど気を配った。
★★★★★☆	
下半期評価	ハロウィン、勤労感謝の製作、クリスマス、お別れ会など、行事を充実させた。個人情報は、一力所に固め、鍵付きのロッカーを用意するなど気を配った。
★★★★★☆	
	市(施設所管課)の評価
	上半期評価
	時季に合ったイベントを実施され、児童が楽しめるよう保育を工夫する姿勢が見られた。また、個人情報についても、鍵付きの机に保管し、適正な管理をされていた。
	★★★★★
	下半期評価
	時季に合ったイベントを実施され、児童が楽しめるよう保育を工夫する姿勢が見られた。また、個人情報についても、鍵付きの机に保管し、適正な管理をされていた。
	★★★★★

児童の保育に関する業務(おたよりの活用、アンケートの実施、児童への対応等)(仕様書 P2,3)	
評価項目3	指定管理者の自己評価
上半期評価	お便りは毎月コドモンで配布をし、玄関にも掲示している。離れを4.5年生用にし、掃除当番など独自のタイムスケジュールにより、高学年も生活しやすい場づくりを心掛けた。
★★★★★☆	
下半期評価	お便りは毎月コドモンで配布をし、玄関にも掲示している。のびっ子会議を不定期に開催し、おもちゃの購入、片付けのことなど子どもからの意見を尊重し決定している。11月にアンケートを実施した。ケガなどがあれば迅速に対応し、報告をした。希望者のみ個人面談を行った。
★★★★★☆	
	市(施設所管課)の評価
	上半期評価
	アプリを通じておたよりを発行し、児童の様子や予定を周知し、保護者とのコミュニケーションを図られた。また、児童に対しても、高学年を中心に児童が活動し、自主性や社会性を身につけるよう工夫された。
	★★★★★
	下半期評価
	アプリを通じておたよりを発行し、児童の様子や予定を周知し、保護者とのコミュニケーションを図られた。また、児童に対しても、高学年を中心に児童が活動し、自主性や社会性を身につけるよう工夫された。
	★★★★★

管理物件の維持保全等に関する業務(保守点検、安全対策等)(仕様書 P3,4)	
評価項目4	指定管理者の自己評価
上半期評価	日常点検を行った。へびに噛まれた怪我が発生したため、子どもたちに注意を呼び掛けた。
★★★★★	
下半期評価	日常点検と、消防設備等の法定点検を行った。度重なるジャングルジムでの事故を受け、ジャングルジム鬼ごっこの禁止と必ず支援員がジャングルジムの周りにいる事を決めた。市や事業所にも報告済み。
★★★☆	
	市(施設所管課)の評価
	上半期評価
	安全対策として、防犯・防災マニュアルを作成し、それに基づいて訓練や点検を実施された。日々の保育の中でも、危険な箇所の確認など行いながら対応された。
	★★★★★
	下半期評価
	安全対策として、防犯・防災マニュアルを作成し、それに基づいて訓練や点検を実施された。日々の保育の中でも、危険な箇所の確認など行いながら対応された。
	★★★★★